

市民貢献人会報

苫小牧市後見支援員等連絡会 発行人:村上尚保 ☎38-7291

60 人目

横山朋美氏 市民後見人受任



同じ職場で働いていた方から「後見人養成講座がとても良かったよ」と聞いたことがきっかけで興味を持ち、参加してみたのが始まりでした。

正直なところ、最初は「少し話を聞いてみよう」という気持ちでしたが、講座でのお話はどれも興味深く、学んでいくうちに「自分にもできることがあるかもしれない」と思うようになりました。

その後、支援員として活動する中で市民後見人のお話をいただきましたが、家庭の事情もあり、しばらくは支援員として経験を重ねることになりました。その間も、成年後見支援センターの職員の皆さまが温かく支えてくださり、安心して活動を続けることができました。

私は医療や福祉の専門職ではなく、経験や知識もまだ十分ではありませんが、ひとりの市民としての目線を大切にしながら、講座で学んだ「被後見人の代理」という言葉を忘れず、その方らしい思いに寄り添っていかれたと思っています。

まだまだ勉強中ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

例年行っている市民後見人等連絡会のランチ交流会は10月17日(土)12時～14時に行う予定です。近くなってから再度連絡しますのでお待ち下さい。よろしくお願いいたします。

後見センター 新センター長紹介

上川 裕樹氏

昨年 1 年間不在でした後見センターのセンター長として 4 月より上川 裕樹氏が着任されました。ここにご紹介いたします。

出身は安平町、大学を卒業して苫小牧市役所に入庁。市役所時代は福祉部門(生活保護中心に)17 年、庶務・経理・会計事務 13 年、市民税賦課業務 5 年の経験があります。市役所時代の令和 7 年度の市民後見人養成講座を受講しています。趣味は食べ歩き(美味しいお店を見つける)・将棋・カラオケ・スポーツ観戦(野球・相撲・サッカー・バスケ・カーリング・フィギュアスケート等々)と多彩です。

後見での抱負は「これまでの経験を生かしてセンター業務の運営に関わっていきたいと思います。よろしくお願いします」でした。

後見センターにお越しの際には気軽に声をかけていただければ、と思います。



61 人目

新屋敷 尚子氏市民後見人受任

普段は成年後見支援センター事務所に勤務していますが、この度市民後見人として初めて受任をさせていただきました。

当初、日常生活自立支援事業の支援員として活動をしている際に市民後見人養成講座の受講を勧められました。

受講している時は正直、専門的な講義内容で自分に出来るのか不安になりましたが、実際に活動をしている先輩の話の伺って自分でも何か出来る事があるのではないかという思いで現在に至っています。

今回はご縁があり、3 年程前から支援員として訪問をさせていただいている利用者の方を市民後見人として受任することになりました。

市民後見人として緊張や不安もありますが相手を尊重し、寄り添い歩いていけるように精進していきたいと考えています。

